



## 響け！詫中生へのエール！

詫中生へのたくさんの応援メッセージ、本当にありがとうございます。一つ一つのメッセージ、一つ一つの言葉の中に込められている思いを生徒達もしっかり受け止めています。7月23日から始まる交流試合等や夕涼みコンサートでは、保護者や地域の方の思いを胸に、きっと全力を出し切ってくれると思います。

- これまでの練習の一つ一つを思い出しながら、最後まで全力で部活に取り組んで下さいね！きつとこの経験は、みなさんの大きな力になると思います。頑張れー！！
- 皆さんは、今の状況をきちんと理解して前向きに物事を考えられている事がすばらしいと思います。これまで頑張ってきた時間は絶対にムダではないはず。自信を持って前へ進んで行って下さい。これからもあなたを応援しています。
- 部活動が再開し、吹奏楽の今までためこんでいた力が爆発するかのような力強い演奏が学校中に響いた時、胸にこみあげるものがありました。やっと学校が再開したと…。総体、コンクール、全て中止は、親としてもとても残念でつらいです。なくなったものもあるけれども、それ以上に思いやる気持ち、あきらめない気持ち、大切に思う気持ち、絆、信頼、色々な感情があふれていると思います。どうかそれを強みに、これからの目標に向かって頑張ってください。
- 中学校に入学し、自分で沢山ある部活の中で3年間熱を入れられるものを見極め、今まで頑張ってきたと思います。最終目標としてきた総体やコンクールが今回はなく、生徒の皆さんにとっては辛い思い出になったと思います。しかし、今まで努力してきた日々の練習や試合、共に競い合った仲間との思い出も一人一人の心にしっかりと刻まれているはず。そういった経験もこれからの人生で辛かった事、嬉しかった事を思い出して何でも乗り越えていけるはず。一步一步自分の思い描いた未来に向かって頑張れ！！
- 読んでいて自然と涙が出て来ました。本当に一番大切な大会等へ出られない事は、辛く悲しい事です。でも皆、明るく元気に部活動に励んでいる皆様の姿！！とても誇らしく思います。さすが！！詫中生！！後輩達はきっと見てます。本当に素晴らしい姿をありがとう♡皆様に幸多き事を願います♡
- 私は、詫間中学校を卒業した高校3年生です。皆さんが3年間頑張ってきた部活、思うような引退ができないことを聞きました。前回の大会で悔しい思いをした人、ケガをしていて治って総体では結果を残そうとした人、3年間苦楽を共にした仲間と最高の舞台上で引退したかった人、様々な思いが一人一人あると思います。ですが、自分の為にもこれから部を守り続けてくれる後輩のためにも、最後まで走り続けて下さい。今までの努力は決して皆さんを裏切りません。笑顔で皆さんが引退できることを願っています。最後まで頑張ってください！！
- 臨時休業の日から日々変わっていく生活…不安、希望、いろんな気持ちの中で諦めずに目標に向かって努力をしてきたからこそ悔しかったと思います。目標を見失って立ち止まった子、分かっているのに悔しさで心の整理ができなかった子もいたと思います。でも、一人一人が悩み、考え、下を向くんじゃなくて、前を向いて歩き始めている3年生を誇りに思います。経験は人を成長させてくれます。これからは、それぞれの新しいスタートが待ってます。頑張れ！！3年生！！
- 1日1日を頑張っていれば必ず幸せはやってくると思います。みなさんのことを応援しています。



- しっかり生きて下さい。生きているから、つらいこと、悔しいこと、悲しいことに会います。その感情を忘れず、大きく深呼吸したらきっと楽しいこと、嬉しいこと、面白いことがやってきますよ。泣きたいとき、叫びたいときはガマンせず、そのあとはニッコリ笑顔になりましょう。
- 3年生の胸中を思うと、心が締め付けられます。1年生で入部し、不安を持ちながらも先輩の背中を力いっぱい追いかけて、暑い日も寒い日も雨の日も、全ては総体のため、最後に全力を出し尽くせる様に頑張ってきたのに……悔しいですね。気持ちを分かってあげるとは簡単に言えないけど、絶対に自分自身は確実に成長しているから、きっと将来、ムダにはなってないから。応援しています！！
- 子供達へ 世の中は今、想像さえしなかった厄害に戸惑いを隠せないけれど、自由な時間が少ないとそれだけ時間の貴重さに気づきますね。人は平和だとぼんやりと毎日を過ごしてしまいがちで、不安のない生活がどんなに幸せか、そしてそれが毎日続くという事は奇跡の連続であったという事を改めて認識しなければいけませんね。今がある、という事に感謝し、周りに迷惑をかけないように生活することを日々意識して過ごしましょう。それが暗いトンネルの出口への近道だと思います。
- 目の前の目標がなくなって絶望しているかもしれません。絶望が大きいほど真剣に頑張ってきたのだと思います。頑張ってきた事が全て無駄になったと絶望しないでください。その過程を見て、導いてくれる人が必ずいます。応援しています！
- 練習の成果を発揮できる場を失い、悲しみや悔しさを感じていると思います。悔しい経験も、3年間がんばって築きあげてきた努力も、次なるステージでいかされるはず。この経験があったから今があると思える日が来ることを願っています。自分の目指す場所にたどりつくために、前を向いて進んで行って下さい。
- 今回、新型コロナのせいで、皆さんが楽しみにしていた事、力を発揮しようとしていた大会などがなくなってしまいました。悔しいやら悲しいやらで、心がイライラしたり落ち込んだりしていると思います。ですが、神様は、その人が乗り越えられない試練は与えません。「浦島伝説」第3号で3年生の気持ちを知りました。皆さんの心の成長を感じることが出来ました。笑顔を忘れずにいきましょう。
- このような状況の中、部活に対する思いを読ませていただき、自分のため、引退後に残される後輩のために、今できることを頑張っていこうという姿勢に、応援したい気持ちでいっぱいです。まだ気持ちの整理がつかない人もいるかもしれませんが、自分のペースでじっくり考え、また次の目標を見つけられることを願います。
- 3年間の部活動で、いろいろな事を学んだと思います。楽しい事ばかりじゃない人生があるけど、部活動の時の一生懸命な自分を思い出すと、自然と前に進む事ができると思います。また、下を向くのじゃなく、上を向き、何事にも負けることのない道を進んでほしいと思う。思いやりのある人間になり、一本を決めて取りにいって強い心に育ててほしいです。がんばれ！

## 給食の配膳が新しくなりました

新型コロナ対策として、既に、「配膳時間が短くなるように献立を見直す」「座席の間隔をできる限り広く取る」「飛沫が飛ばないように全員の机を前に向け、会話を控えて食事をする」等に取り組みしていました。さらに、6月24日からは新しい配膳方法で配膳を行っています。

配膳する生徒は、全員ビニール手袋を着用して配膳します。(ビニール手袋はその日限りの使い捨てです。)また、生徒たちは、一人一枚のトレーを使用します。お皿につがれたご飯やおかずを自分でトレーに乗せて受け取ります。この方法を行うことで、自分が食べるものは、ほぼ自分しか触れることができなく、より安全に食べることができています。トレーは、調理員さんが毎日洗浄し、熱殺菌処理を行ってくれています。

生徒たちからは「新しいやり方が新鮮で楽しい」「衛生的で安心」「配膳が楽になった」などの好評の声が多く聞こえてきています。

